

# 総合的な学習の時間「近現代文学研究」

## 外部講師授業報告 ― 本の企画を考えよう ―

国語科 植田 敦子

### 1 はじめに

2014年度の2年総合的な学習の時間「近現代文学研究」では同じ国語科の今成教諭と講座を担当し、主に以下の活動を行った。

- (1) 本を読んだ生徒による調べ学習・発表及び質疑応答〔生徒A～H〕
- (2) 文学的事項に興味を持ったことについて調べ学習・発表及び質疑応答〔生徒発表①～⑦〕
- (3) お茶の水女子大学大学院生による授業〔企画Ⅰ～Ⅲ〕
- (4) 学外講師による授業〔企画Ⅳ～Ⅵ〕
- (5) 教員が用意した作品による授業
- (6) 出版社（講談社）訪問
- (7) 文学散歩

詳細は138Pに掲載。〔 〕内は表との対応。

上記の活動のうち、(1)(2)(3)に関しては、主に今成教諭に指導にあっていただいた。植田が中心に行ったことのうち、(4)学外講師の授業、三笠書房の能井聡子氏の「本の企画を考えよう」について、氏の生徒への準備や生徒への関わり方も熱心で、生徒の取り組みも主体的な活動を含むものであったので、ここで紹介したい。

### 2 授業の流れ

- (1) 自己紹介／今、やっている仕事のこと（10分）
- (2) 編集者になったきっかけ（10分）
- (3) 翻訳出版の仕事について（10分）
- (4) 女性と仕事（10分）
- (5) 本をつくる・編集するということについて（10分）
- (6) 本の企画を考えてみよう！（課題を踏まえての活動）（30分）
- (7) 質疑応答（15分）

### 3 「本の企画を考えてみよう」課題

2(6)について2年次冬休みに能井氏から以下のような課題が出た。（次ページ掲載）

## みんなで、本の企画を考えてみよう！

こんにちは。三笠書房という小さい出版社で、編集者としてはたらいっている能井（のい）といいます。

授業では、本をつくるお仕事について（日本人の書いた本、外国の人が書いた本……）、お話ししたいと思っています。でも、わたしだけが話すのはきつとつまらないので、みなさんにも参加してもらって、本をつくるお仕事のことを少しでも知ってもらうためには、どうすればいいかなあ、と考えました。

そこで、こんなことを、考えてきてもらえませんか？

なにか一つ、「こんな本があればいいなあ」というアイデアをもとに、自分が本をつくる人になったつもりで、本の“企画書”をつくってみてください。

条件は2つだけ。「マンガと小説以外」、「人の役に立つ企画」です。実現可能かどうかは考えなくて大丈夫です。

「こんなのも無理かなあ」と思っても、どんどんアイデアを出してみてください。

考えたアイデアはノートに箇条書きで大丈夫。メモ程度でもいいです。

1冊しか思いつかなくても、たくさん何冊も考えてもいいです。

当日、みなさんに発表していただきますね。

“本の企画書”は、以下のような項目を盛り込んでみてください。

この項目を考えるにあたって、「よくわからない???」「どうすればいいの???」と思った疑問があれば、当日質問を受けつけます。どんなささいなことでもお答えします。

### ◎著者はだれにしよう？

だれに書いてもらいますか？（具体的な作家の名前が思い浮かばない場合は、できるだけ、どんなジャンルがとくいで、女性か男性か、どんな背景をもった人か、など、詳しく想像してみてください）

### ◎どんな本がいいの？

インターネット、本屋さんや新聞の広告、電車の中吊りなどで、どんな本が出ているか、どんな本が人気なのか、調べてみてください。

◎タイトルはどうする？

タイトルは本の顔です。いろいろなタイトルの本が出ていますが、自分でもどんなタイトルがいいか、調べて考えてみてください。

◎身近な人たちは、どんな本を読んでいるんだろう？

お友だちやご家族やご近所の人たちは、いま、どんな本を読んでいるのでしょうか？ぜひチャンスがあれば、教えてもらってください。

◎ジャンルはどうする？

本屋さんのコーナーを観察してみてください。

ファッションのコーナーもあれば、難しい参考書コーナー、おじさんがよくいるビジネス書のコーナーもあります。

◎だれ（どんな人たち）に読んでもらいたい本ですか？

10代の女性、50代の男性、あるいはビジネスマン、はたらく女性、子育てをしている女性、大学受験をひかえている高校生、絵を描くのが好きな人、勉強が苦手な中学生、人間関係で悩んでいる人、病気の人、留学をしたいと思っている人……など。

◎こんなアイデア、バカにされない？ ——と思っても

そんなアイデアこそ、おもしろいかもしれません。ぜひ聞かせてください。

◎有名人じゃないとダメ？

有名な人でなくても大丈夫。その代わり、この人に書いてもらうべき、という「とくべつな理由」を見つけてください。有名な作家さん、あこがれの人でもいいです。

◎「この本を読むと、こんなところに役に立ちます！」というアピールポイント

自分のことばで説明してみてください。

◎以上のことをやってみて、どう感じましたか？

楽しかった、難しかった、なにも思い浮かばなかった……どんなことでもいいので、感想を聞かせてください。

◎クラスみんなの企画はどう思いましたか？

思ったことをなんでも話してみてください。

もちろん、「こんなところがいいね！」という応援もすてきですが、「ここはもっとこうしては？」という提案や意見も出してあげてください。

## 企画①

## 本の企画

2年梅組

## ○「ごはんで治そう症状別レシピ」

のどが痛い、おなかの調子が悪い、肌荒れがひどいなどの体の不調に効く栄養がたくさん摂れるごはんのレシピが症状別に載っている本。

著者：料理研究家、病院で働いている栄養士

料理、栄養と医学に詳しい人

ジャンル：実用書 料理か家庭医学

読んでほしい人：料理をする人、最近体調が悪い人、体調を崩しやすい人

アピールポイント：体調がすぐれないけれど、病院に行くほどではなくて困っているとき、この本のごはんを食べて症状をやわらげられる。

## ○「ゆったり旅 シニアのためのガイドブック」

お年寄りが楽しめる観光スポット、おすすめのお土産などが載っていて、階段の少ない道やトイレの位置を地図にしたり、バリアフリーの宿を紹介したりと、お年寄りが安心して行ける旅行を提案する本。大きめの字で読みやすくする。

著者：ガイドブックを出版している会社、

ジャンル：実用書 旅行

読んでほしい人：定年退職後のお年寄り、お年寄りの家族

アピールポイント：普通のガイドブックは若い人向けのものが多いが、この本はお年寄りにターゲットを絞っているの、ゆとりのある、本当にお年寄りが楽しめる旅行ができる。また、お年寄りを連れた旅行をしたいときにも役に立つ。

## 〈ORICON STYLE 2014 年年間売り上げランキング〉

- 1位 『妖怪ウォッチ2 元祖/本家オフィシャル攻略ガイド』  
(監修)レベルファイブ(編)利田浩一,山田雅巳 941,412 冊
- 2位 『人生はニャンとかなる!明日に幸福をまねく68の方法』  
水野敬也,長沼直樹 654,725 冊
- 3位 『長生きしたけりゃふくらはぎをもみなさい』  
(監修)鬼木豊(著)榎孝子 649,641 冊
- 4位 『妖怪ウォッチ オフィシャル攻略ガイド』  
(企画編集)利田浩一(構成)山田雅巳,水野宏建 548,963 冊
- 5位 『学年ビリのギャルが1年で偏差値を40上げて慶應大学に現役合格した話』 坪田信貴 504,430
- 6位 『まんがでわかる7つの習慣』  
(監修)フランクリン・コヴィー・ジャパン(まんが)小山鹿梨子 499,793 冊
- 7位 『銀翼のイカロス』  
池井戸潤 473,552 冊
- 8位 『村上海賊の娘 上』  
和田竜 452,829 冊
- 9位 『嫌われる勇気 自己啓発の源流「アドラー」の教え』  
岸見一郎,古賀史健 415,459 冊
- 10位 『アナと雪の女王』  
(作)サラ・ネイサン,セラ・ローマン(訳)しぶやまさこ 398,473 冊
- 上位6冊が実用書、ビジネス書、ノンフィクション、自己啓発本など小説以外のもの

## 〈新聞の広告から〉

読売新聞の2ページから3ページ目の下には、本の広告がいつも載っている。

出版社…日によってばらばらだった。

内容…小説よりも実用書、ビジネス書などが多めだった。

顔写真や読んだ人の感想、売れた部数が載っているものもあった。

\* 本人が用意した新聞広告の  
写真(T-)

企画②

お茶高 あるある 一 (秘) お茶高生の実態一 2K

◎ 著者

- ・お茶高 執事部?
- ・お茶高 図書委員?
- ・お茶高 2年総合「近代文学研究」?
- ・お茶高有志?

◎ タイトル

- ・お茶高 あるある

◎ ジャンル

- ・若者文化?
- ・社会学概論?
- ・高校参考書?

◎ 対象

- ・お茶高生
- ・受験生
- ・お茶高生の保護者

◎ フォールポイント

- ・個性豊かなお茶高生を世に伝えることおもしろい!
- ・お茶高を体験する中学生の巻面にあります!

◎ 今後

案外 あるある、踏見 あるある へとシリーズ化していく!

◎ amazon ベストセラー (1月8日調べ)

1. 魔法科高校の劣等生 (15)  
(ライトノベル・男性向け)
2. Fate / strange Fake (1)  
(ライトノベル・男性向け)
3. フェイクアスケット 日本男子応援 BOOK7  
(スポーツ)
4. ドラゴンクエストX  
(ゲーム攻略本)
5. 嫌われる勇気  
(ビジネス実用・倫理学入門)

◎ 2Kのみんなが読んでいた本

- ・ 読者Xの献身 (東野圭吾/作)  
(ミステリー・サスペンス)
- ・ きまぐれロボット (星新一/作)  
(日本の小説・文芸)
- ・ 俺の妹がこんなに可愛いわけがない  
(ライトノベル・男性向け)
- ・ とある魔術の禁書目録  
(コミック・ファンタジー・サスペンス)

◎ 感想

友達に「『お茶高 あるある』って本買おう?」と聞いてみたが「いい?」と聞き返され、値段を覚えていないことに気がついた! 本の値段はどの様に決まるのか疑問に思いました!

企画③

2K

○ 企画 コンセプト

「『クインシー』など面白い本が世間におすそめとして発信しているという雑誌への読者の声へのインタビューを行う。

○ インタビュー内容

- ・どのくらいの人教、時間で制作しているのか
- ・どのくらい本を収集しているのか
- ・月ごとのテーマなどはどのように決めているのか
- ・本を紹介する時に工夫していること、気を付けていることなどはあるか
- ・仕事上大変なことなどは何か
- ・読者が好きな人、嫌いな人にそれぞれ伝えたいこと

○ その他

本が好きな人も嫌いな人も楽しめるような、読書への興味を喚びられるように  
 香取内の広告  
 テレビのCM

~ 企画1 を作、下感想 ~

初めは難しそうでも出来るのかどうか不安に思っていましたか、基となるアイデアを思いつくと後から次々と色々なアイデアを思いつきました。楽しかったです。

○ 書誌12? 普通の編集者



## 企画④

近代文学研究課題

# 「男子校？ 女子校？ 共学？」

提案者 2R

## この本の内容

---

- ・ 男子校、女子校、共学のそれぞれに通っていた人の対談形式の本！
- ・ 現役高校生、大学生、社会人、各世代の思う母校の強み弱みを赤裸々に！
- ・ それぞれの出身の著名人、そこから見える傾向は・・・？
- ・ 巻末に、進路の傾向や、結婚の傾向があるか、それぞれについてのデータをグラフ化！

## ターゲット

---

- ✓ 進路に悩む高校受験生
- ✓ 他の学校の様子が気になる現役高校生
- ✓ 過去に高校生だった社会人

## 備考

---

- ・ 著者は「女子校力」を書いた杉浦由美子さん
- ・ 持ち歩きやすい文庫サイズ
- ・ 学生～社会人まで幅広く利用する駅の書店を中心に設置してもらう

## 授業後の感想①

総合的な学習の時間 近現代文学研究

2015. 1. 14

三笠書房 編集者 能井さんの授業

2年 U 組 番 氏名 \_\_\_\_\_

## 1. 授業を通して学んだこと

能井さんが就職活動のお話の中で「受かる方がお高い」とおっしゃっていて、就活の厳しさを知ると共に、ホスピタリティな考え方を「見習いたい」と思った。自分が就職活動をする時まで覚えておこうと思う。皆の企画の発表を聞いて、自分では全く思いつかなかったようなアイデアがあり、読んでみたいとなった。

## 2. 感想（興味・関心を持ったこと・疑問に思ったこと等自由に）

本の企画を考えたとき、インターネットで調べれば「分かることなのではないか」と思ってしまい、なかなか思いつかなくて難しかった。インターネット社会の中で「本（特に実用書）の役割、在り方について考えさせられた。女子校について話して、改めてお茶高の良さに気づかされた。

## 自由記述欄（能井さんへのメッセージ等）

こんなアイデアでいいの、と自分の企画にあまり自信がなかったのですが、授業でモックプリントにもコメントをしていただき、とてもうれしかったです。就活のお話など、参考になることがたくさんありました。おもしろくて興味深い授業をありがとうございました。

## ②

総合的な学習の時間 近現代文学研究

2015. 1. 14

三笠書房 編集者 能井さんの授業

2年 K 組 番 氏名 \_\_\_\_\_

## 1. 授業を通して学んだこと

編集の仕事で、海外に行くと外国の方と情報交換をしたり、翻訳者さんが書いてくださった原稿を直したりすることが分かりました。1冊の本が「できるまで」、作家さんが書いた文を直したり、表紙「装い」をしたり、気がぬけないということが分かりました。

## 2. 感想（興味・関心を持ったこと・疑問に思ったこと等自由に）

みんなの企画の説明を聞くのがとても楽しかったです！「ケチは読んだ」とおっしゃったので、今度読んでみたいと思いました！また、私も本の紹介と読んで「本を選ぶ」とおっしゃるので、影響力が大きいと思いました！本を買ってやるニーズに合わせて、ターゲットにしたり、シニアを対象にしたりと、よく考えてすごいなと思いました！

## 自由記述欄（能井さんへのメッセージ等）

わざわざメッセージありがとうございます！  
本の企画を考えるのは、とても楽しかったです！  
募集人数の少ない編集者さんになるは（中途採用としても！）  
すごいと思います！監修ってどんな仕事をするのか、  
気になりました！

②

総合的な学習の時間 近現代文学研究

2015.1.14

三笠書房 編集者 能井さんの授業

2年 第 組 番 氏名

1. 授業を通して学んだこと

編集者という名前を一掃りに思っていたけど、死の中  
には別の分野のお仕事があることがわかりました。  
今まで突然と編集者とは本の企画を考えたりの作家さん  
に対して対応を行う人かお仕事をほとんどひたひたかと思  
っていたので、意外なお仕事の色があるのかなと思いました。  
また、それ以外の考えた本の企画に個性が出ていてとても面白かったです。

2. 感想（興味・関心を持ったこと・疑問に思ったこと等自由に）

本を出版するお仕事について、今までにも興味はあったの  
とで、具体的にお仕事の内容やひたひたの方法が  
わかりましたので、今回とても貴重なお話を聞かせていただ  
けたいと思います。特に携わらお仕事に憧れている所が  
あるので、今回その興味が高まりました。また、  
本の選考についての話も面白かったので今後意識して書店内を回って  
みたいと思います。

自由記述欄（能井さんへのメッセージ等）

本日に貴重なお話を聞かせていただきありがとうございました。  
編集者というお仕事に強い興味を持ち、かいてみたいとい  
う志願が持てたので、そのような志願でも非常に良い  
経験となりました。本日にありがとうございました。

③

総合的な学習の時間 近現代文学研究

2015.1.14

三笠書房 編集者 能井さんの授業

2年 第 組 番 氏名

1. 授業を通して学んだこと

編集者という名前がどのような場所、どのような  
人たちが、どのような流れで行われているか  
。正規ルートが正解で、本気なら新聞紙も  
雑誌に入らなければならないこと  
。翻訳本(?)を出版する時は1か国1言語  
1冊であること

2. 感想（興味・関心を持ったこと・疑問に思ったこと等自由に）

健康本やダイエット本は、広い年齢に入らな  
れるのだらうと予想していた。  
同じ学校で本を並べているのに、様々な企画  
が出ているのがとても  
。本の流行は、2年前がうたえられている  
。どの本、書籍はどのようなものでしょうか。

自由記述欄（能井さんへのメッセージ等）

じをうたえられました。



## 6 まとめ

生徒の取り組みが熱心であることと、いい企画が多くて驚いたとの言葉を能井さんからいただいた。少し遠慮されている部分もあってのご発言かもしれないが、外部講師の方からいただく生徒への評価や学校に対する印象は、とかく内部の問題が気になりがちな教員には励みになる思いがした。「1はじめに」にも書いたが、能井さんがお忙しい中生徒たちのために手をかけて準備をしてくださり、生徒一人ひとりにコメントまでくださったのは大変ありがたいことで、生徒の感想を見ても、そのことへの感謝の気持ちなどが見て取れる。

本の企画以外にも、能井氏の高校時代の話や、X-JAPANが大好きで、音楽ライターになりたいと思い自分で電話をかけて編集プロダクションを探しライターの仕事をしたこと、その後英語が勉強しなくなって会社をやめイギリスに留学し、そこで培った英語力が助けとなって翻訳編集の仕事につくことになったこと、翻訳編集の仕事について、ご自身が出版された本の話（『「脳にいいこと」だけをやりなさい!』※注1 他）などを50枚近いスライドを用意して話してくださったのも、生徒は大変興味深そうに聞いていた。女性編集者であったことも生徒には身近に感じられたであろうし、型にはまらず、かつ自分がやりたいことを追求していった能井氏の生き方が、現在進路について考えることの多い生徒たちにはいい刺激になったであろうと思われる。大変お忙しいにも関わらず、本校の生徒への授業を「大切なことですから」とおっしゃり、手をかけ熱心にご準備してくださったことを心より感謝する。

〔注1〕『「脳にいいこと」だけをやりなさい!』の店頭パネル（能井氏のスライドより）



## 7 一年間の授業の流れ

参考までに、次ページに26年度の一年間の内容一覧を示しておく。

日程	内容	備考
4月23日	ガイダンス 年間の計画 志賀直哉「城の崎にて」	
5月7日	発表資料の作り方 芥川龍之介「舞踏会」	
5月14日	芥川龍之介「藪の中」	
5月21日	生徒A 川端康成「伊豆の踊子」	
5月28日	生徒B 横光利一「蠅」「機械」	
6月4日	比喩、語り手について 菊池寛「形」	
6月11日	生徒C 梶井基次郎「冬の蠅」	
6月18日	企画I 留学生のお話を聞く会 ハンガリーからの留学生 ハンガリーの文学について	期末6月25日～6月30日
7月2日	企画II 留学生のお話を聞く会 韓国からの留学生 李良枝「由熙」他	
7月9日	生徒D 三島由紀夫「美徳のよるめき」	
7月16日	生徒E 森鷗外「山椒太夫」	
9月3日	企画III 留学生のお話を聞く会 安部公房「カンガルーノート」	
9月10日	生徒F 太宰治「斜陽」	
10月1日	生徒G 安部公房「砂の女」	
10月8日	「砂の女」映画DVD鑑賞 小林秀雄 予告+ビデオ10分	中間10月15日～20日
10月22日	企画IV 池田雅延先生 授業「美を求める心」「形」 ※元 新潮社 小林秀雄編集担当者	
10月29日	小林秀雄CD 第4巻「現代思想について」	
11月5日	生徒発表① 生徒A 井伏鱒二「山椒魚」 生徒発表② 生徒B 「ごんぎつね」	
11月12日	生徒発表③ 生徒C 「銀河鉄道の夜」 生徒発表④ 生徒D 「編集の仕事について」	
11月19日	生徒発表⑤ 生徒E 「星の王子さま」	
11月26日	企画V 講談社西川さん、ダーク・イン・ザ・ダーク理事 志村さん、アテンドスタッフの方(みきてい)、茂木健一郎 『まっくらな中での対話』編集秘話、「ダーク・インザダークの話」他	
12月3日	生徒H 谷崎潤一郎「春琴抄」 2学期のまとめ	期末12月5日～11日
1月14日	企画VI 編集者 能井さん 編集という仕事について	
1月21日	生徒発表⑥ 生徒F 「与謝野晶子を知る」 生徒発表⑦ 生徒G 「死者の奢り」	
1月28日	講談社訪問	
2月4日	1年間の振り返り 文学散歩計画	
2月18日	文学散歩 本郷界隈	期末3月4日～9日